

総合型地域スポーツクラブ全国協議会
令和 4 年度登録クラブに関する実態調査結果
概要

令和 5 年 2 月 20 日
総合型地域スポーツクラブ全国協議会



1. 調査の概要

(1) 目的

令和4年度登録クラブの状況を把握することを目的とする。また、本制度の運用を通じた登録クラブへの支援を検討するための基礎資料とする。

(2) 対象

令和4年度総合型地域スポーツクラブ全国協議会（以下「全国協議会」という。）登録クラブ
1,015クラブ

(3) 実施方法

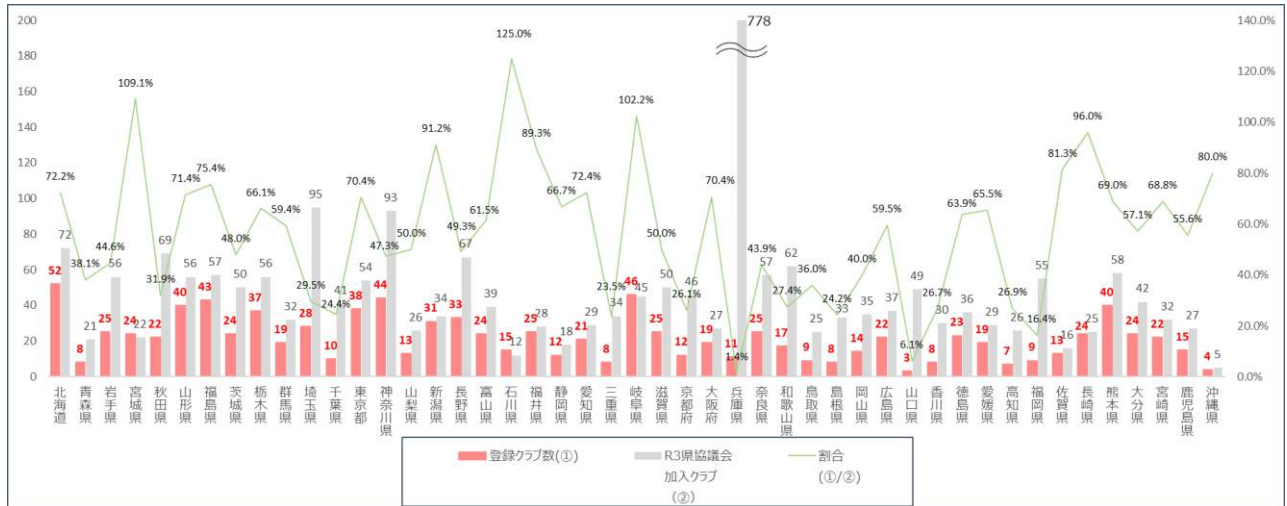
令和4年度登録申請時にクラブから提出された「申請書類②基礎情報書類（総合型クラブ概要等）」より必要事項を集計した。

2. 調査結果

(1) 登録クラブ数について

全国協議会登録クラブ数は、1,015クラブとなっている。都道府県別では、「北海道」が52クラブと最も多く、次いで「岐阜県」が46クラブとなっている。

[図1 都道府県別登録クラブ数]



(2) 会員数について

全国協議会登録クラブの総会員数は、353,271人となっている。その内訳をみると、「小学生」が107,057人(30.3%)と最も多く、次いで「70歳以上」が55,101人(15.6%)となっている。

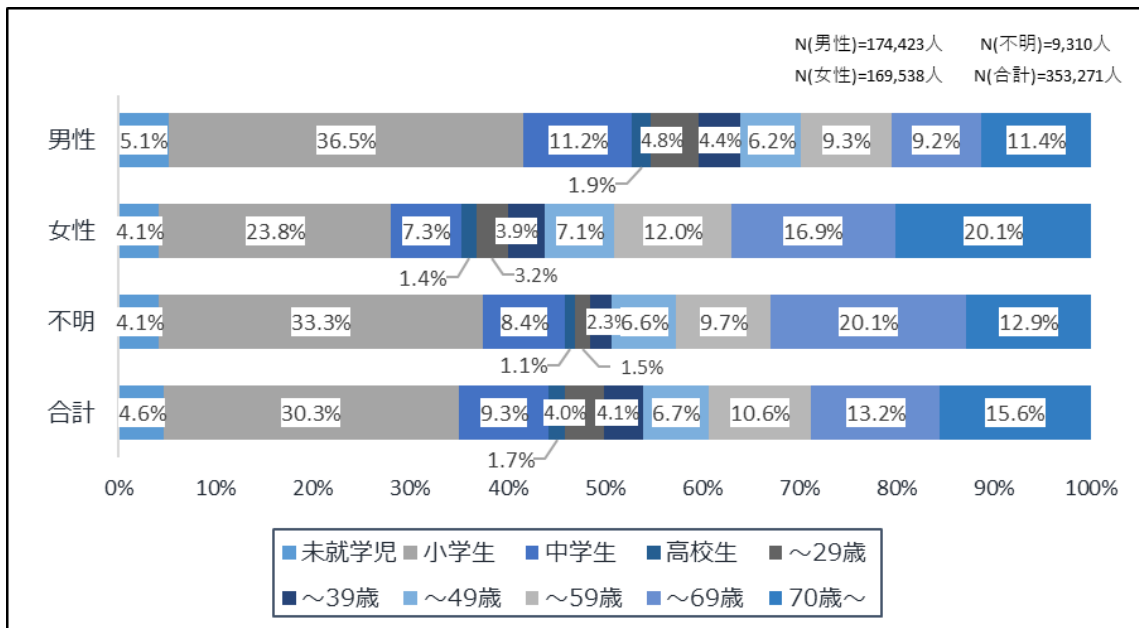
また、各クラブの会員数については、「101人～300人」のクラブが46.2%と最も多く、次いで「1～100人」が22.1%となっている。

[図2 総会員数]

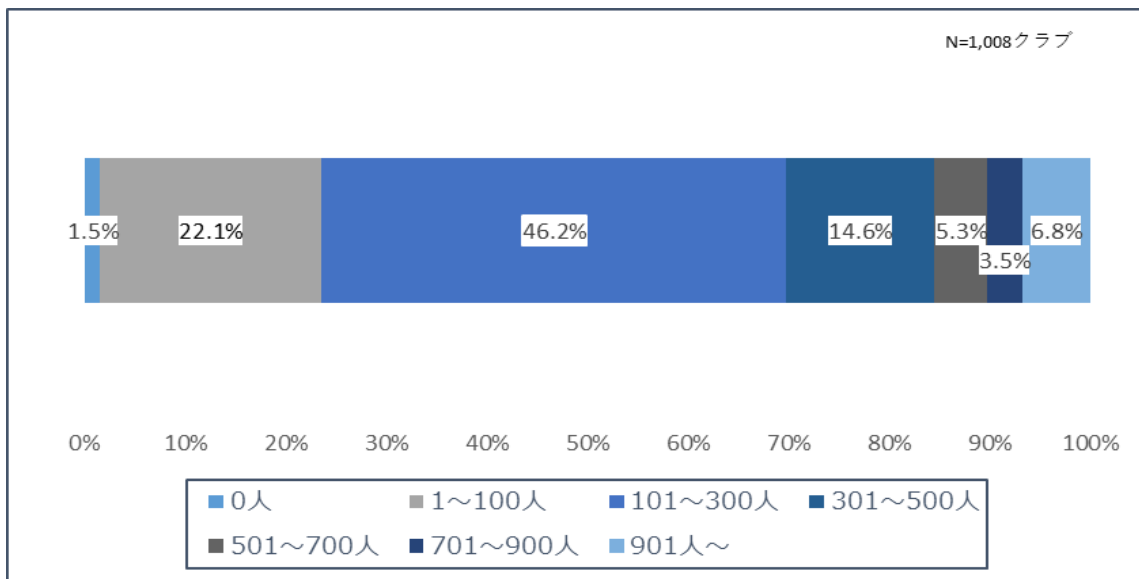
世代区分	男性	女性	不明	合計	割合
未就学児	8,958	7,031	384	16,373	4.6%
小学生	63,583	40,372	3,102	107,057	30.3%
中学生	19,540	12,443	780	32,763	9.3%
高校生	3,380	2,452	102	5,934	1.7%
～29歳	8,448	5,487	142	14,077	4.0%
～39歳	7,637	6,532	214	14,383	4.1%
～49歳	10,882	12,078	613	23,573	6.7%
～59歳	16,189	20,363	905	37,457	10.6%
～69歳	15,990	28,695	1,868	46,553	13.2%
70歳～	19,816	34,085	1,200	55,101	15.6%
合計	174,423	169,538	9,310	353,271	100.0%

N=1,008クラブ

[図3 総会員数の性別、年代割合]



[図4 各クラブの総会員数別割合]



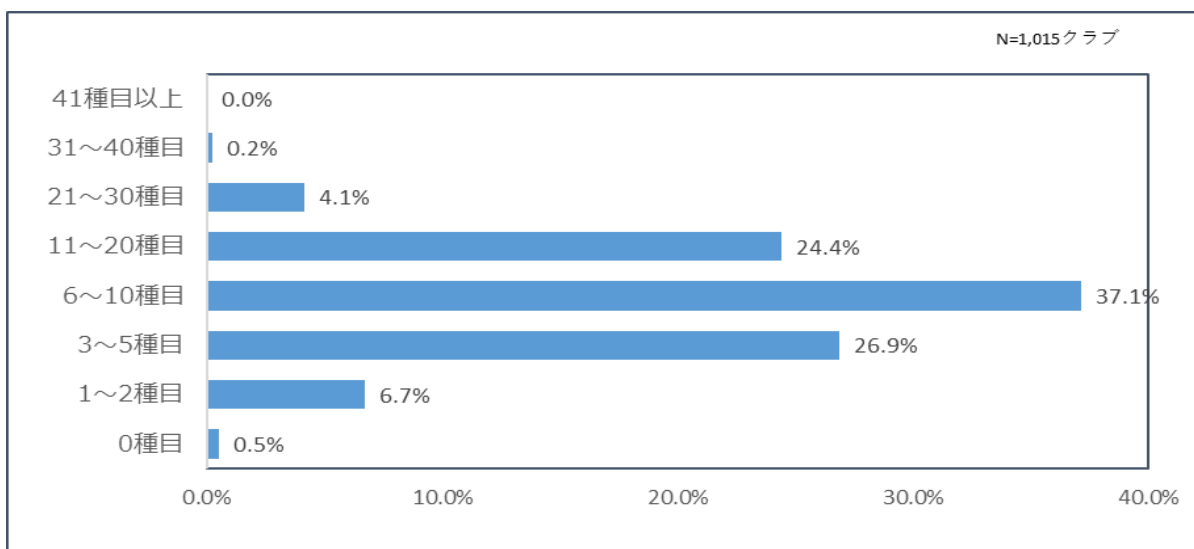
(3) クラブの活動内容

クラブの活動種目数は、「6～10種目」が37.1%（377クラブ）となり、次いで「3～5種目」が26.9%（273クラブ）となっている。

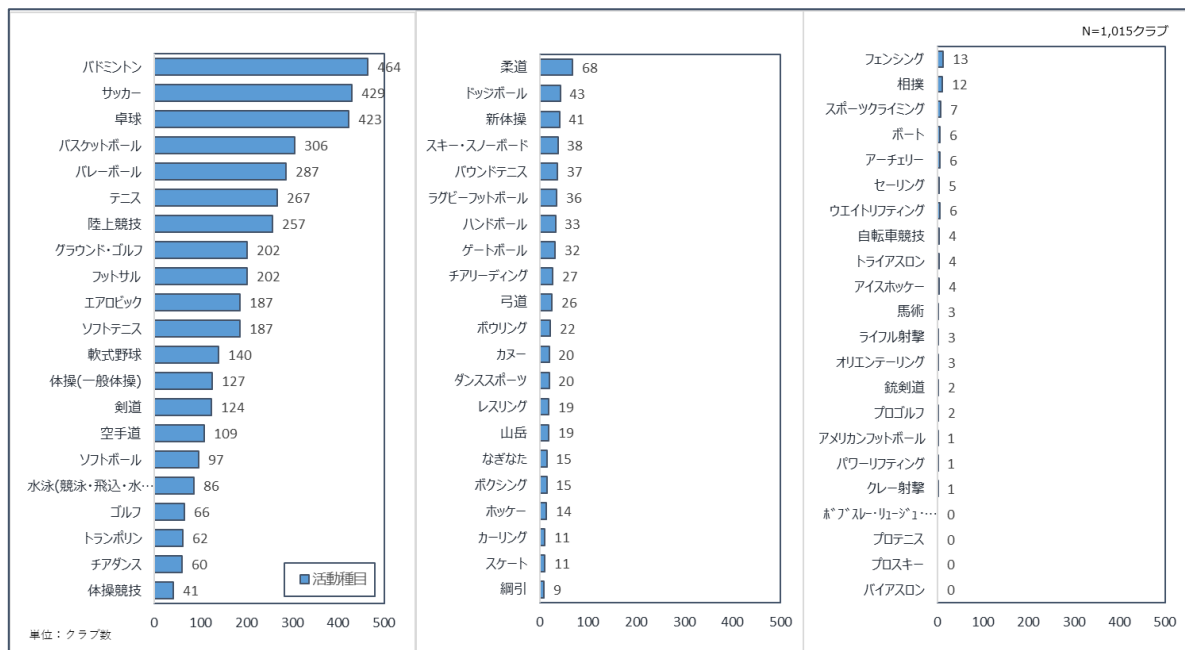
公認スポーツ指導者資格を養成している競技・種目では、バドミントン、サッカー、卓球の順に多くなっている。

公認スポーツ指導者資格を養成していない競技・種目では、ヨガ、健康体操、ダンスの順に多くなっている。

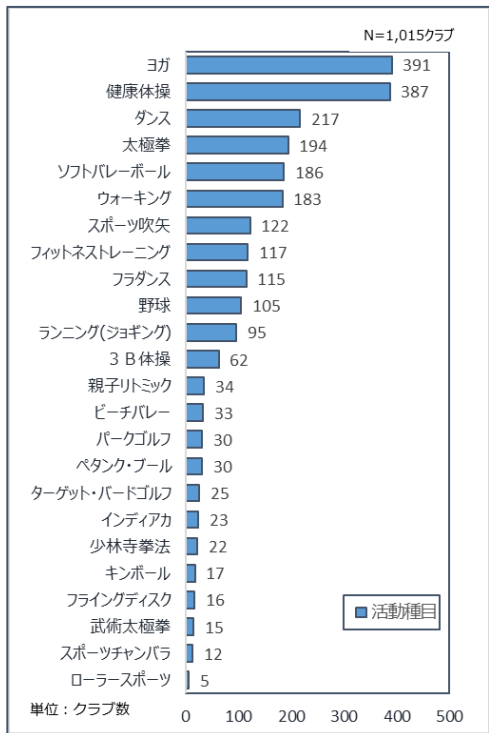
[図5 活動種目数]



[図6 活動種目（公認スポーツ指導者資格を養成している競技・種目）]



[図7 活動種目（公認スポーツ指導者資格を養成していない競技・種目）]

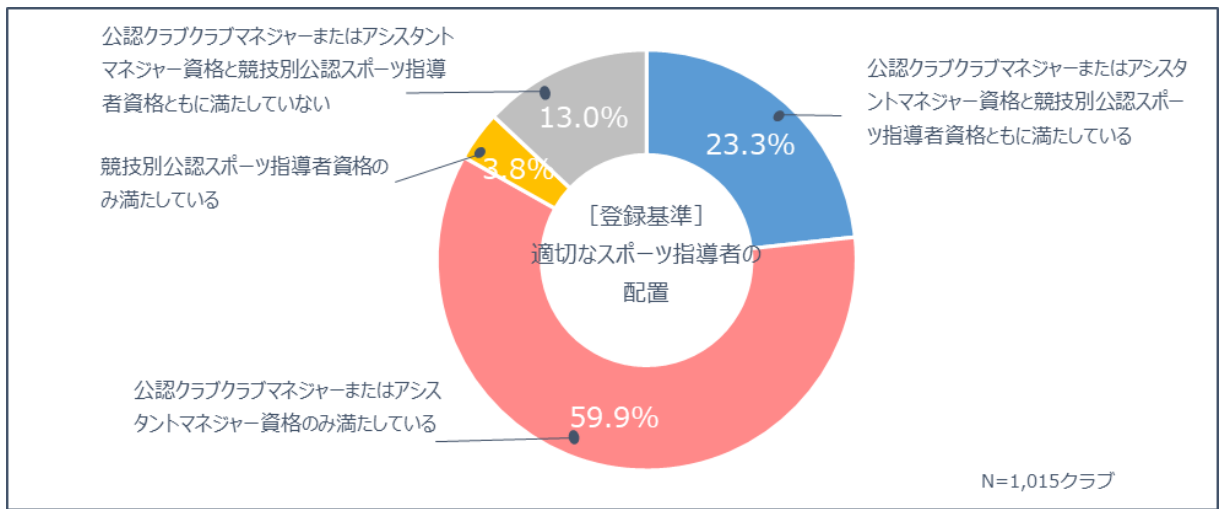


(4) クラブの指導者

全国協議会登録基準に定める「適切なスポーツ指導者を配置している」※1の基準を満たしているクラブは、23.3%（236クラブ）となっている。

※1「クラブマネジャー又は事務局員の少なくとも1名は、日本スポーツ協会公認クラブマネジャー又はアシスタントマネジャー資格を有している。」及び「定期的なスポーツ活動において、日本スポーツ協会が公認スポーツ指導者資格を養成している競技・種目については、少なくとも1名は配置されている。」を基準としている。

[図8 登録基準「適切なスポーツ指導者の配置」に関する基準の適合状況※2]

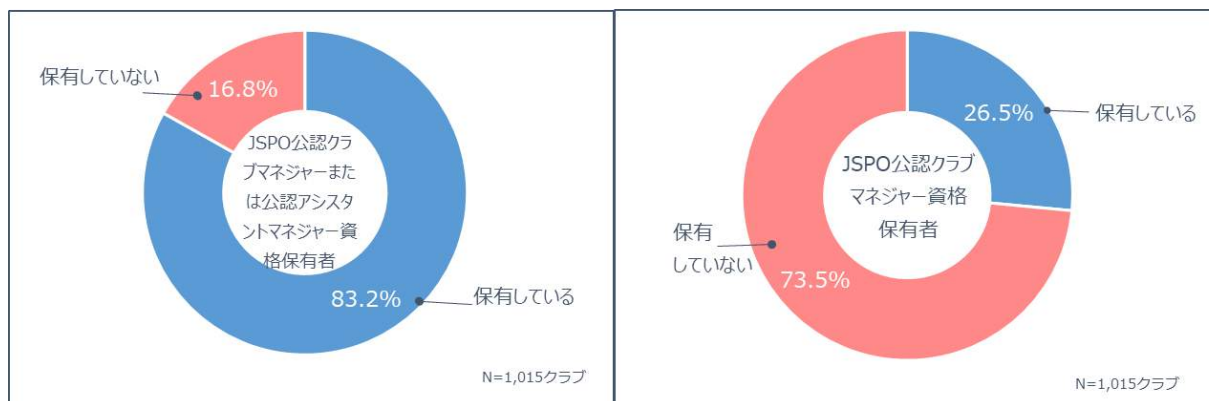


※2「競技別公認スポーツ指導者資格を満たしている」とは、登録クラブが実施している活動種目のうち、日本スポーツ協会が公認スポーツ指導者資格を養成している競技・種目については、全てに配置していることを指す。

1) クラブマネジャーの配置状況

公認クラブマネジャーまたはアシスタントマネジャーの資格保有者を配置しているクラブは、83.2%（844クラブ）となっている。公認クラブマネジャーの保有者を配置しているクラブは、26.5%（269クラブ）となっている。

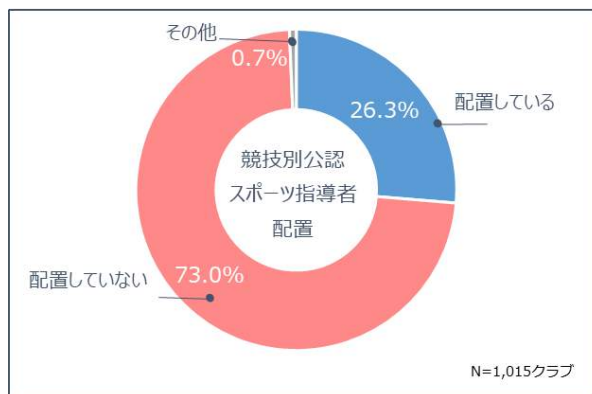
[図9 公認クラブマネジャー、公認アシスタントマネジャー配置状況]



2) 競技別公認スポーツ指導者の配置状況

競技別公認スポーツ指導者を配置しているクラブは、26.3%（267クラブ）となっている。公認スポーツ指導者を配置している種目は、サッカー、バドミントン、バレーボールの順に多くなっている。

[図10 競技別公認スポーツ指導者配置状況^{※3}]



※3 「配置している」とは、登録クラブが実施している活動種目のうち、日本スポーツ協会が公認スポーツ指導者資格を養成している競技・種目の全てに配置していることを指す。

[図 1 1 実施種目数と公認スポーツ指導者配置]

